

小野真理 -Mari Ono- (ヴァイオリン)



神戸市出身。大阪音楽大学附属音楽高等学校、大阪音楽大学音楽部卒業。
片岡若葉、島暢子、長谷川孝一、山名公子、海野義雄 各氏に師事。
ドイツ国立Hannover音楽演劇大学でW. Heutling教授の元で学ぶ為には渡独。
W.ホイトリング 教授にヴァイオリンと室内楽を、O. グラーフ、M.シェーファー、
K.ヘスラー各氏に室内楽を師事する。在学中にTestore Quartettを結成
またHannover国立オペラハウス・オーケストラに所属する。
卒業試験を最高点で終了し、引き続きソリストクラスで学ぶ。
1982年より2019年4月迄Braunschweig国立劇場に所属し、Staatsorchester
Braunschweigの第一ヴァイオリン奏者として在籍。
ドイツ室内楽者の称号を授与される。
ブラウンシュヴァイクでは、
Mariono Streichtrio、Ad Libitum Quartettを結成し数多くの室内楽活動も行う他、
W.ホイトリング教授の助手、又 パイネ市立音楽学校のヴァイオリン講師も勤めて
後進の育成にも力を注ぐ。
2019年8月に、ドイツでの43年間の音楽活動に区切りを付けて帰国。
Concerti di Mago Testoreを開催する他演奏活動を続けている。神戸在住。

太田太郎 -Taro Ohta- (ピアノ)

国立音楽大学ピアノ専攻卒業。ドイツ国立リスト音楽大学同大学院ピアノ専攻卒業。
留学期間中、交換留学生としてノルウェー国立スタバングル音楽大学へ推薦入学、北
欧の各地で演奏会を行う。ドイツ留学中、オペラプロジェクトに抜擢され全11公演の
室内オーケストラのピアニストを務める。タンスマン国際音楽コンクール（ポーラ
ンド）ディプロマ賞、ロンドン国際コンクール第5位、ザトラ国際コンクール（イタリ
ア）第1位。ピアノを、伊作真理、三輪房子、今野信子、G.ザイデル、G.オットー、E.
エリクソン、K.シルデの各氏に師事。加藤一郎、柳川守、小林道夫、故森安芳樹、田
村美和、A.アルニム、G.オピッツ、M.バスティンスの各氏からも折りをみてアドバイ
スをもらう。室内楽をUlrich Beetz、歌曲伴奏法をLudwig B tzel。
イタリアではソロデビューリサイタルが好評を博す。帰国後はソロ・室内楽と演奏活
動を行う一方、相模原市橋本に音楽スタジオ”エムジーク・スタジオ”を開設し音楽
指導とともに自身の演奏研究を精力的に行っている。2022年よりクラシックコンサ
ートのプレゼントを届ける”千サンタプロジェクト”始動。2023年より小・中学校での
音楽鑑賞の出張授業「ちょこっとコンサート」”ベヒシュタインばかりを弾く”名器
と語らうサロンコンサートシリーズ”始動。2024年より”グロトリアンばかりを弾
く”名器と語らうサロンコンサートシリーズ、2025年より”ブリュートナーばかりを
弾く”名器と語らうサロンコンサートシリーズを始動。



丸一商店ギャラリー

(大阪市中央区瓦町1-7-3フジカワビル)

地下鉄中央線/堺筋線「堺筋本町駅」

1 2 番出口より北へ3分

地下鉄堺筋線/京阪電車「北浜駅」

5 番出口より南へ5分

チケット取り扱い

Tel: 06-6201-0044 (丸一商店)

mail: info@maruichi-shoten.co.jp

